



2016年7月19日

報道機関関係者の皆さまへ

**尚綱学院大学表現文化学科「表現文化論」公開トークショー
「佐藤ジュンコがやって来る ヤア！ ヤア！ ヤア！」**

の開催について

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて尚綱学院大学表現文化学科では2016年7月26日（火）に、表現文化学科1年次専門科目「表現文化論」の授業の一環として、トークショー「佐藤ジュンコがやって来る ヤア！ ヤア！ ヤア！」を開催します。地域で文化や表現にかかわる活動をしている方をゲストに招いてお話いただく回の3回目を、図書館との共同企画として他学科の学生や地域の人々にも公開する形で行います。今回のゲストは『河北新報（夕刊）』で「街であいましょう」を連載している、仙台在住のイラストレーター佐藤ジュンコさんをお招きし、「イラストレーターってどんなお仕事？」「どうしてイラストを描く仕事をするようになったの？」など、普段はなかなか聞くことができない、イラストのお仕事に関わるさまざまなお話をさせていただきます。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、本学が学生に対し実施している授業の一部を、地域の皆様に広く公開する大学教育・生涯学習の場を是非取材頂き、報道下さいますよう宜しくお願いします。

【日 時】 2016年7月26日（火）10:30～12:00

入場料：無料（自家用車でお越しの方は学生駐車場をご利用ください）

【会 場】 尚綱学院大学（名取市ゆりが丘）4号館3階328教室（社会教育講義室）

【内 容】 裏面参照

【備 考】 表現文化学科1年次の授業として行うため、受講生を優先します。そのため、教室の収容人員を越えた場合は、入場をお断りすることがあります。

<リリースに関するお問合せ先>

所属：尚綱学院大学教育研究支援課

TEL:022-381-3501

Email:ksien@shokei.ac.jp

聴講
無料

佐藤ジュンコ

がやってくる



ヤァ! ヤァ! ヤァ!

日時 2016年 7月 26日 **火** 10:30 ~ 12:00 **開場** 10:10

場所 尚絅学院大学 4号館 3階 328 教室 (社会教育講義室)

『河北新報 (夕刊)』で「街で会いましょう」を連載している仙台在住のイラストレーター佐藤ジュンコさんをお招きして、トークショーを行います。「イラストレーターってどんなお仕事?」「どうしてイラストを描く仕事をするようになったの?」などなど、普段はなかなか聞くことができない、イラストのお仕事に関わるさまざまなお話をしていただきます。

はじめまして
こんにちは

佐藤ジュンコ
申します

◎このトークショーは、表現文化学科1年生の専門科目「表現文化論」の授業として行うものですが、本科目を履修済みの表現文化学科の学生、他学科の学生、高校生、一般の方が聴講することもできます。

※教室が満席になった場合は、図書館内で、映像の生中継を行いますので、そちらをご覧ください。

おとしまで
仙台馬前の書店まで

書店員として
いました

佐藤ジュンコ 福島出身、仙台在住のイラストレーター。仙台市内の書店員を経て、2010年に『仙台文庫別冊 月刊佐藤純子』、2015年に『佐藤ジュンコのひとり飯な日々 (コーヒーと一冊)』を発刊。宮城県内の見所を紹介する「マッチ箱マガジン」シリーズや、創作こけし「花こよみ」のデザインも手がけている。

いまは自分で
イラストの仕事も
しています

お知らせ

7/1 (金) ~ 8/6 (土) の期間中、尚絅学院大学図書館で佐藤ジュンコさんの本を展示しています。ぜひこの機会にご覧ください!

※7/26 (火) 以外は18歳未満の方は入館できません。

なぜ、どうやって
イラストを描く
ようになったのか

おかしな半生の話
もしよろしければ
聞いてください

お問い合わせ

教育研究支援課
ksien@shokei.ac.jp
022-381-3501